

BE A VOICE



MONGOL800

MONGOL800 ga 20th ANNIVERSARY!!
土地と音楽の幸福なリレーション
—沖縄から紡いだモンパチの20年—

LIVE

MONGOL800 ga 20th ANNIVERSARY!!
"GO ON AS YOU ARE Tour 2018"

9.25 TUE 福岡 DRUM LOGOS

SOLD OUT THANKS!

9.26 WED 大分 DRUM Be-0

SOLD OUT THANKS!

9.28 FRI 熊本 B.9 V1



07

No.470 July 2018
The music magazine
that charms you.

INTERVIEW

Chage Shiggy Jr. 過去を並べた作品なのに
未来が見える最高のベスト・アルバム。
音楽を幅広くしたのではなく、
なぜ幅広くなったかがわかる作品。

LIVE REPORT

吉井和哉 新たな出発点から、聴こえてきた音。
吉井和哉が今、届けたかったものは何か。

9.15 SAT
GOLD
SOUNDZ
2018
出演者
追加発表!



JULY 2018 | 7 »

| TOPICS |



UVERworld

7月末よりスタートするホールツアーに先駆け、全国3箇所で行ったツアー“VSシリーズ”を実施。福岡公演は、生々しく独創的なサウンドとグルーヴィなパフォーマンスに定評がある観シストを迎えて。
>7/9(月) DRUM LOGOS



BILLIE IDLE

元BISのブー・ルイが電撃加入!さらに新体制後初となるライブツアーを発表!7/4リリースのニュー・アルバム『BILLIE IDLE 2.0』を引っさげ、全国7都市を駆け巡る!
>8/4(土) DRUM SON



長瀬 剛

ニュー・シングル『Don't Think Twice ~桜並木の面影にゆれて~』を配信中の長瀬 剛が、4年ぶりのアリーナツアーを敢行!
>8/14(火),15(水) 鹿児島アリーナ
>8/20(月),21(火) 福岡国際センター



CHARMEL

ふなっしー、アックマ、カバ、にゃんこすたーのご当地キャラで結成されたメタルバンド。待望の全国ツアーは、ふなっしーの地元・千葉からスタートし、初上陸となる福岡、そしてまさかの香港まで!勢力拡大!
>8/23(木) 福岡国際会議場メインホール



水谷千重子

“演歌とJ-POPの架け橋”として走り続ける水谷千重子が、ミュージックシーンを盛り上げるべく、ゆかりのアーティストとともに贈りする“キーボンシャインング歌謡祭”。福岡公演はPUFFYと根本要がゲスト出演!
>9/9(日) 福岡サンパレスホテル&ホール



おいしいメロンパン

7/25にリリースとなる3rdミニ・アルバム『hameln』の発売を記念し、おいしいメロンパン史上最大規模となるワンマンツアーを敢行!9月の大阪公演を皮切りに、全11公演を予定。
>9/22(土) DRUM Be-1



ペトロールズ

全国ツアー“Difficult Age ~難しいお年頃~”が開催決定!今年結成13年目を迎える“思春期”なお年頃ということで、新しい感覚が芽生えて混じりあい、今までの感覚が更新されるライブに!
>9/22(土) DRUM LOGOS



神聖かまってちゃん

インターネット発の新たな活動形態から生まれた革命的ポップロックバンド。今すぐ解散しそうなバンドの筆頭だった彼らも今年でなんと結成10周年!春に行われたアニバーサリーツアーの続編が決定!
>9/28(金) FUKUOKA BEAT STATION



ゲスの極み乙女.

TVアニメ「中間管理録トネガワ」に新曲『颯爽と走るトネガワ君』を提供。ゲスにとってアニメタイアップは今回が初。8/29発売の4thアルバム『好きなら聞かない』にも収録。9月からはワンマンツアーも。
>9/29(土) DRUM LOGOS



まらし

ニコニコ動画やYouTubeなどの動画投稿サイトで活躍するピアニスト。6月に日比谷野外大音楽堂で行った主催イベント“まらフェス 2018”で、秋からの全国ツアーを発表。福岡はツアー初日!
>10/20(土) 福岡国際会議場メインホール



藤原さくら

伊勢丹プロデュースのコスメセレクトショップ「イセタン ミラー」のビジュアルモデルを務めるなど幅広い活躍をみせる藤原さくらが、約1年ぶりのワンマンツアーを開催。地元・福岡はツアーファイナル!
>11/10(土) 福岡市民会館



髭

今年デビュー15周年を迎える髭が、記念アルバム『STRAWBERRY ANNIVERSARY』を9/26にリリース&ツアーを全国9都市で実施!15周年を一緒に祝いましょう!
>11/15(木) LIVE HOUSE CB

三浦大知

ライブ映像作品『DAICHI MIURA BEST HIT TOUR in 日本武道館』を6/27に発売。この武道館公演は、昨年行われた全国ツアーの追加公演として、2/14(水),15(木)の2日間に渡って開催されたもの。1日目は全国各地をまわって培ってきたツアーの集大成的なライブになっており、2日目は三浦大知に関わりの深い人々をスペシャルゲストとして数多く迎えたライブとなっている。そして、'18年の全国ツアー“DAICHI MIURA LIVE TOUR 2018”が開催決定!自身最大・最長となった昨年のツアーを超える、26会場34公演を予定。ライブ映像作品でしっかり予習・復習しておこう。
>10/8(月・祝) アルモニーサンク北九州ソレイユホール >11/4(日),5(月) 福岡サンパレスホテル&ホール
>10/9(火) 鹿児島市民文化ホール第一



GRAPEVINE

'15年以来、3年ぶりとなるクラブサーキットツアーを発表。“GRAPEVINE club circuit 2018”と銘打ち、全国11箇所のライブハウスを巡るもので、3人のグルーヴが爆発する。
>11/15(木) FUKUOKA BEAT STATION



BiSH

楽器を持たないガールズパンクバンド。自身初となる両A面シングル『Life is beautiful / HIDE the BLUE』を6/27にリリース。秋より初の全国ホールツアーを開催!
>11/23(金・祝) 福岡市民会館



STARDUST REVUE

“楽園音楽祭2018”ツアー開幕間近のスタレビが、最新アルバム『還暦少年』のリリースツアーをアナウンス!
>11/23(金・祝) 市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市民会館)
>11/24(土) アルモニーサンク北九州ソレイユホール



BAND-MAID

ロックメロディで国内外から注目のBAND-MAID。7/25発売のシングル『start over』を引っ掛け、“世界征服”を目論む!
>11/30(金) DRUM LOGOS
>12/1(土) 熊本B.9 V1



きゃりーぱみゅぱみゅ

6月に行った初主催の対バンイベント“KPP CAMP”のアンコールで、4thアルバムのリリースと、全国ホールツアーを発表!
>12/1(土) 福岡サンパレスホテル&ホール
>12/2(日) 市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市民会館)

P I C K U P !



シャムキャッツ
presents Tour “ALSO” 2018 ゲスト:ミヅメ
9月30日(日) 福岡 the voodoo lounge



降谷建志
1st LIVE TOUR 2018
11月22日(木) FUKUOKA BEAT STATION



ORANGE RANGE LIVE TOUR 018-019 -ELEVEN PIECE-
11月17日(土) 長崎島原文化会館 1月20日(日) 佐賀鳥栖市民文化会館
12月22日(土) 鹿児島鹿屋市文化会館 2月2日(土) 大分宇佐文化会館・ウツピア
12月23日(日) 福岡市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市民会館) 2月3日(日) 宮崎延岡総合文化センター



青山テルマ
AOYAMA THELMA LIVE TOUR 2018 “HIGH SCHOOL GAL.”
8月27日(月) 福岡 イズホール



noovy
2nd全国ツアー「LION DANCE〜めびが舞う〜」
9月7日(金) 福岡 INSA

THE BOHEMIANS
10月6日(土) 福岡 the voodoo lounge

CASIOPEA 3rd
メンバー:guitar 野呂一生 / bass 橋本博博
keyboards 大高清美 / support drums 神保利
7月29日(日) 福岡 スカラエスパシオ



HUSKING BEE
Lacrima Tour
[福岡]対バン:THE MSGS [大分]対バン:BACKSKID
7月27日(金) 福岡LIVE HOUSE CB
11月18日(日) 大分club SPOT



Yasei Collective
「Yasei Collective Live Tour 2018 "stateSmert"」
11月9日(金) 福岡 ROOMS
11月10日(土) 熊本べいあのPLUS

M.S.S Project
8月18日(土) 福岡市民会館



FINLANDS
“BI” TOUR
10月13日(土) 福岡 graf



B'z Loud-Gym
~MV NIGHT~
7月25日(水) 福岡 DRUM Be-1
7月25日(水) 佐賀 GEILS
7月25日(水) 長崎 DRUM Be-7
7月25日(水) 大分 DRUM Be-0
7月25日(水) 熊本 B.9 V1
7月25日(水) 宮崎 SR BOX
7月25日(水) 鹿児島 CAPARVO HALL
www.bz-vermillion.com
*B'z Loud-Gymにメンバーの出演はございません。

CANTA
10月6日(土) 熊本B.9 V2
10月7日(日) 福岡 DRUM SON

OLDCODEX
9月9日(日) BARKUP FUKUOKA

吉井和哉

Kazuya Yoshii 15th Anniversary Tour 2018
-Let's Go Oh! Honey-

6月12日(火)福岡サンパレスホテル&ホール

新たな出発点から、聴こえてきた音。
吉井和哉が今、届けたかったものは何か。

文：ながしまさおき 写真：ハラエリ



6月12日、福岡サンパレスホテル&ホールで初日を迎えた「Kazuya Yoshii 15th Anniversary Tour 2018 -Let's Go Oh! Honey-」前回のエンディングからは約2年半ぶり、THE YELLOW MONKEY再結成後は初となるステージに、満員御礼という形で応えたオーティエンス。暗転した場内に刻み込まれる4つ打ちのビート。サイケデリックな幾何学模様様の照明に輝かれて、鉄壁のバンド、ナホタタンスのメンバー(田下部 BURNY、正則 Gt. ジュリアン・コリエル Gt. 三浦等信、吉田佳史 Dr. 鶴谷崇 Key)と吉井和哉が、ゆっくりとステージ上に姿を現す。と同時に眩い光がパノシーと弾け、濃厚に終結する「シュレッダー」からライブはスタート。続けて、赤黒い世界観を放つ「Do The Flipping」のくけからティープな世界へと引きずり込まれ、おっ、今宵はどちらの路線で?...とみんなが思い始める瞬間、一気に「WEEKENDER」でアッパーサイドへと華麗なるスイッチバック。「最高の夜にしよう、福岡」と満面の笑みでパノシーを上げて、相変わらず「祝福ではいけない」と思いつつ、ついでに、その曲の振り幅の広い、懐の深さを

こそが、ソロ吉井和哉の魅力でもあるんだよねと改めて思う。最初のMCでは、2曲目のジュリアン・ローリング。事件を軽くしりりっ「やっぱり福岡。初日は何かあるわ」と余裕の笑顔。自身の曲を、日本一ジメツとしたロックロールとした「ウンリ」。「あ、5は「LOVE & PEACE」の「Everybody is Like a Starlight」を、起伏は高めたセット・リストで、オーティエンスを心地良く翻弄していく。とりわけ、ブロン色の強い「クランベリー」は久々だったが、ブレイク後の強烈なバンド・アンサンブルやマトの鍵盤の余韻、直後に「点描のしくみ」に繋がる演出まで含めて、圧巻の「幕」だったと思う。また、本編ラスト前にはソロ活動に対する想いも吐露。これまで「色んな意味で皆さんに悲しい思いをさせてきた。そういつたくさん間違えなさいと分らない、いや、間違えても分らない男」だが「音楽に関しては嘘のないよう、これからも皆さんとやっていきたい」と力強く宣言。いくつもの光が舞い散る中で「BELIEVE」を弾き語り、キラキラと

客席へ想いを届けた。さらに、アンコールでは、ソロとしての新作を、もう作っている。とサプライズ発言。ただ、そんなスリッパにはやらないので、是非、長い目で見て下さい(笑)とエクスキューズし、最後は「15年、どうもありがとうございました。またお会いしましょう」と感謝の言葉で締められた。そして、全21曲の一番最後に演奏された新曲「Island」。ライブでは、この日が初披露だったが、先行してリリース・リーディング映像が公開されていたこともあり、イントロが流れ始めた瞬間、グッと誰もがその歌声、そして言葉に惹きつけられていくのを感じた。吉井和哉がライブよりも早く、届けられたものは何か。願いは風の中、折りは空、海へ涙は砂に溶け、光が乾かして、心が空けたら、歌でも歌いながら、あの日輝いた種が育った。名前のない鳥へ行こう。その種やかな光の中で、静かに身吹く希望の種たち。その姿を想像しながら、今夜、ソロ吉井和哉としての新たな出発点に立ち会えた喜び、そして、この先どんな景色を描いてくれるのか、さらに楽しみになった夜だった。



- SET LIST
- M1. シュレッダー
 - M2. Do The Flipping
 - M3. WEEKENDER
 - M4. CALIFORNIAN RIDER
 - M5. ヘヴンリー
 - M6. CALL ME
 - M7. 母いす
 - M8. HATE
 - M9. クランベリー
 - M10. 点描のしくみ
 - M11. LOVE & PEACE
 - M12. 血潮
 - M13. ONE DAY
 - M14. (Everybody is) Like a Starlight
 - M15. BELIEVE
- ENCORE
- EN1. BEAUTIFUL
 - EN2. ヌビー
 - EN3. VS.
 - EN4. ビルマニア
 - EN5. WINNER
 - EN6. HEARTS
 - EN7. Island

Chage

過去を並べた作品なのに
未来が見える最高のベスト・アルバム。

取材/文：ながしまさおき

ソロ活動20周年を記念した初めてのベスト・アルバム『音道』をリリースしたChage。タイトルは「僕の音楽活動における3つの原点。ライブ、音源制作、ラジオ...その全てをリンクさせたもの」とのこと。これまでに発表してきた(配信含む)すべてのシングル・タイトル曲のほか、書き下ろしの新曲「CHAGE and ASKAの代表曲など全16曲が、現在から過去へ、自身が辿ってきた道を振り返りながら収録されている。ただ、アルバム1曲目を飾っているのは、Chageが19歳の時に書いたという「終章(エピソード)」。「年代としては一番古い曲だし、本当は一番最後に入れるつもりでした。でも、亀田(誠治)君の「終章(エピソード)」のアレンジを聞いた途端、あつ、これは1曲目だ!と思っただけ。とにかく音そのものの質感が明るくて、前向きで、終わりはなく、始まりなんだ」と強く感じさせてくれる楽曲だった。思えば、この曲には10代から50代まで、各バージョンの「終章(エピソード)」が存在するんですよ。でも、この一番新しい、60(歳)の「終章(エピソード)」から、あえて始めてみるのもいいかなと思っただけ。前回はそんなこと思いつかなかったけど、今は70代でも現役の諸先輩方がたくさんいらっしゃって、僕もあと10年頑張れば、70(歳)の「終章(エピソード)」が歌えるかも...って思っちゃった。しかも20年後の80(歳)は?いや90(歳)、100(歳)の「終章(エピソード)」は?...って、もう考えるだけでワクワクしちゃってさ(笑)。だからこそ、ベスト・アルバムという過去を並べた。作品で、逆にどんどん未来が見える。って、すごいよな。それは自分の中でも大きな発見でしたね。9月にはツアー・ファンキーナルとなる福岡公演も。ファンキー

なディスコ・サウンドがライブ映えしそうな新曲「What Happy Birthday」はもうらん、最近では歌ってなかったのでは非、歌いたい」というソロの原点「ドゥーキーター」など「今回のアルバムを軸とした選曲」で構成を考えたこと。当然、チャゲアスのチャゲも、MULTI MAXのチャゲも、音道への過程にはいますしね。そこは、お客さんが聴きたいだろうなと思う曲も含めて考えているので楽しみにして下さい。あと千秋楽は、お客さんも、スタッフも、メンバーもボルテージがレッドゾーンに入って不思議な感覚になるんですよ。なので、そこ是非、体験して頂けたらと思います。ちなみに今年の1月に「遠征」を迎えたChage。その象徴色「赤」をChageらしく書き換えたものが今回のツアー・タイトルとなっている。「ジャケ写のギター(Gibson Dove)も、この色」。25年前に買った時は、こんなところで役に立つとは思わなかった。...となると「CRIMSON」(CHAGE and ASKA)も歌わなければ...いかにしてしょうね(笑)。僕自身も色々、楽しみにしています。



New Album
音道
ユニバーサルミュージック
NOW ON SALE

Chage(チャゲ)
'58年生まれ、福岡県出身。'79年にチャゲ&飛鳥(現:CHAGE and ASKA)として、シングル「ひとり咲き」にてデビュー。以来、数々のヒット曲、名曲を世に送り出してきた。'84年には石川優子とのデュエットでシングル「ふたりの愛ランド」を発表。'89年には村上啓介、浅井ひろみとのバンド、MULTI MAXを結成。直近ではジャズへの挑戦も報じられるなど、枠にとらわれない自由な音楽活動を展開。'10年から続くラジオ番組「Chageの音道」はJFN系各局にて、毎週土曜または日曜にO.A中。詳しい時間帯は「Chageの音道」で検索を。
<https://chage.jp/>

LIVE!
Chage Live Tour 2018 CRIMSON
9.4(火) 福岡 電気ビルみらいホール
SOLD OUT THANKS!!



写真:ハラエリ

博多湾に鳴り響く
この夏、僕らが恋したゴールド・サウンズ

出演者追加発表!

GOLD SOUNDZ 2018

博多湾を臨む海中のステージにロック最前線の尖鋭が集うゴールドサウンズ。福岡ロックイベントの真髄・向井秀徳率いるZAZEN BOYSを筆頭に、オウガやヨギーなど個性的で剛柔を備えたライヴ巧者の7組が加わり、ますます強くなるアクトとクセ。振り幅大なニューラインナップはこちら!



ZAZEN BOYS

この7月に那覇と東京で開催する恒例「MATSURI SESSION」にて、ペーストにMIYA (385)を迎えた新体制のペールをいよいよ脱ぐZAZEN BOYS、参戦決定!変化を重ねながら常にプログレッシブな、かつ原初的な昂揚感をもたらす音楽体験を与え続けてくれるZAZEN BOYSの最新パフォーマンスは見逃さない。



Nothing's Carved In Stone

今年活動10周年を迎え最新アルバム『Mirror Ocean』をリリース、10月には日本武道館公演を控えるNCIS。精密に構築された楽曲を爽快に打ち鳴らす重層的なアンサンブルが、どこまでもエモーショナルに切迫するライヴに定評あり。凄腕ミュージシャン4人が各々の個性を最大限に発揮しながらバンドとしての美しき調和を生んでいく様は圧巻。



go!go!vanillas

新世代のロックンロール・バンドとして若手を牽引しライヴハウスを高い熱量とコールド&レスポンスで埋め尽くす、通称バニラス。今年はフジロックをはじめ全国夏フェスを縦ナメ状態で飛び回り、ルーツ感たっぷりのロックンロールは無論、ポップネスに振り切った最新ナンバー『SUMMER BREEZE』も手土産に、狂熱パフォ必至。



w.o.d.

ニルヴァーナ直系のグランジサウンドにブリッとしたポップセンスやブラックなビート感を添わせ、爆音の中にドラッグリーな甘味を忍ばせた、神戸発の3ピース。未聴未見のあなたを驚かせたい躍らせたい。要注目。新曲リリースはカセットテープでローファイ感満載、ひっそり(?)『RO69JACK』や『出れんのか?サマソニ?』やらにも入賞経験あり。



OGRE YOU ASSHOLE

クラウトロックを背景に、多様な音楽性をない交ぜにした創造的な楽曲と徹底的な音の構築で独立独歩のオルタナティブロックを提示し続けるオウガ、九州での野外公演がついに叶う!それぞれの音が生き物のように有機的な融解と破壊を繰り返しながら発展していくミニマルかつサイケデリックな世界に、いかに目眩くことか、乞うご期待。



Yogee New Waves

今春『SPRING CAVE e.p.』を以て満を持してのメジャーデビュー、国内は元よりタイや台湾などでも人気を獲得しつつある、現代のシティ・ポップス最右翼。詩情豊かな良質なポップミュージックとしての佇まいだけでなく、オーセンティックなロックバンドの感觸を確と残すアンサンブルも魅力。心地よいクルーヴ感をご堪能あれ。

LINE UP

キュウソネコカミ **BIGMAMA** 夜の本気ダンス
フレンズ **リーガルリリー** **ドミコ** **DENIMS** and more!!



Awesome City Club

ポップミュージックの煌めき、強度と求心力の高さをあらためて示し、新たなカルチャーを生み出しながらシーンを牽引するACC。最新EP『TORSO』リリース後のツアーファイナル@福岡(7/16)からわずか2ヶ月でのリターン、ますますフィジカルを充実させるその音は鳴り止まない。"Don't Think, Feel!"

2018.9.15 SAT
博多湾パノラマ広場

[海の中道海浜公園内]

OPEN 10:00 / START 11:30

前売 ¥5,800 (入場料込)

<枚数限定> 駐車場付チケット ¥12,500 (入場料込)

<http://goldsoundz2018.com/>

Shiggy Jr.

音楽を幅広くしたのではなく、
なぜ幅広くなったかがわかる作品。

取材 / 文: 里中暁



写真プレゼント
応募方法は
P.11をチェック!



日本のポップロックバンドの継承者になるべくShiggy Jr.。池田智子の歌声が映えるキャッチーなメロディと、幅広いポップナンバーを世に送り出したバンドが、『POY』や『ソウル』、鮮烈な個性を放つ5曲が入ったE.P.『KICK UP!! E.P.』をリリースした。"いろんな音楽を聴いてきたからこそ、Shiggy Jr.らしさを模索することもありました。最近になってその振り幅自体が私たちがと気づいたんです"と、池田。サウンド作りは、主軸を担う原田茂幸に絶大な信頼を寄せている。細部にわたる楽曲を作り上げながら、メンバーやアレンジャーに託すのびしろも忘れない。"一曲が良くなればいから、人の意見を聞いてとりあえずやってみるんです。メジャーになってから自由度は増しましたが、今回はなぜ僕らの音楽が幅広いかわかる一枚ができたと思います。ルーツに着目してビンテージ楽器を使ったり、より音楽性を意識した作品。作り終えたら、そろそろ方向性を定めていくのもいいのかなと思ったりもしますけど、それがまたどんな音楽になるか自分でも楽しみです(原田)。メンバーの加入やレコード会社移籍など、紆余曲折を経てたどり着いた心作。今は、今後向かうべき方向の指針になりそうなサマーツアーの準備に余念がない。"前のツアーで、上手く歌うことよりも、自由に感情のまま声にすればいいんだって、ライヴの向き合い方が変わったんですよ。そうしたら、『Sun is coming up』では今までと違う歌い方に挑戦してきたし、ツアーのリハをしていても、すごくバンドらしくなってきた。セッションの多い『お手上げサイキクス』は、きつとライヴの度に違う聴こえ方になるんじゃないかな。アレンジ含めて、CDとは違う届け方ができたらと思います(池田)。"4人で、とにかくバンドについてすごく考えた"という1年を経て視界がクリアになった4人が、確信をもってバンド史上最強のパフォーマンスを魅せにツアーへ動き出す。

LIVE!

詳しくは「BEA-NET」をご覧ください。

Shiggy Jr. LIVE TOUR 2018 -Step by Step-
summer ver.

7.15(日) 福岡DRUM SON

Shiggy Jr. (シギージュニア)

'12年、池田智子(Vo)、原田茂幸(Gt.Vo)を中心にバンド結成後、'14年に森夏彦(Ba)、諸石和馬(Dr)が加入して、現編成に。'15年にシングル『サマータイムラブ』でメジャーデビューを果たし、'17年にレコード会社を移籍。今年5月、前作『SHUFFLE!! E.P.』に続くEP盤、『KICK UP!! E.P.』をリリース。モータウン、ブルーアイドソウル、ロックをルーツに、ポップスになりうるすべてのジャンルをテリトリーに、キャッチーなフレーズと歌声で織り成す多幸感溢れるハイブリッド・ポップスを放つ。
<http://www.shiggyjr.com/>



New E.P.

KICK UP!! E.P.

ビクター / NOW ON SALE

BAROQUE
TOUR 2018 IN THE ATMOSPHERE

8月26日(日)福岡DRUM SON

01年バンド結成、史上最速で日本武道館公演を成功させるも、その後解散、再結成後もメンバー脱退等を経ながら、現在は2人で活動を行うBAROQUE。7/24には2年ぶりとなるニュー・シングル2タイトルを同時リリース、そして同日よりツアーがスタート。サポートメンバーに高松浩史 (Ba/THE NOVEMBERS) とKENZO (Dr) を迎えたいライブとなる。

BiS
I don't know what will happen TOUR

9月16日(日)福岡DRUM Be-1
(昼公演)出演:BiS 2nd (夜公演)出演:BiS 1st

新生BiS誕生!BiS 1stは豪華な雰囲気とエレガントに佇む姿が印象的な4人、BiS 2ndはスクラップ工場にて泥臭い6人が強烈なインパクトを残す。まさに「光」と「影」といった対照的なアーティスト写真に、7/4にそれぞれリリースするシングル「Don't miss it!!」のMVも公開中。

SPiCYSOL
2nd Album「Mellow Yellow」Release Tour
"Gonna be a fgoodyay"

9月17日(月・祝)福岡ROOMS

"Surf Beat Music"を掲げた新世代ハイブリッドバンド、7/4に発売する2ndアルバム「Mellow Yellow」のリリースツアー。約1年ぶりの開催となる今回の全国ツアーは8会場をワンマンで廻る、自身最大規模のものに。

unBORDE LUCKY 7TH TOUR

神聖がまってるちゃん
チームしゃちほこ
tofubeats
DADARAY 他

11月3日(土・祝)福岡DRUM LOGOS

音楽レーベル「unBORDE」(アンボルデ)設立7周年を記念して開催される、7都市ライブハウスツアー「unBORDE LUCKY 7TH TOUR」。unBORDEだからこそ実現可能な、ジャンル・キャリアの壁を超えた他では見られないドリームマッチ、これから発表になるアーティストもお見逃しなく!

BEA公式アカウントも要check!

▶ Twitter @beafx
▶ facebook @BigEarAnts

文: なかしまさお

ある偏愛の、彼方から。

メインストリームからアンダーグラウンドまで、各種メディアや実際の街を巡遊する中で見つけた、さまざまな“偏愛”対象を紹介しよう。

Vol. 32 7月10日は...
愛すべき○○の日

なかしまさおり © copywriter/music relay/green consumer. 音楽モノを中心に、聞く、書く、そして考える係を担っています。カズミイサミに手にする愛着アイテムは「ルーペジャイロ」と「ルーペクリスタル」。それぞれ「火」と「水」の要素を宿すことで、ダレクトに輝き出すデザインが特徴です。ルーペ... 一筆書きの「偏愛」を思い出す「笑」。ちなみに作家の父に山崎龍之介さん、アイゼンシュタットの社長・愛蔵マコトには澤本元祐(クワーズ/ERRO)のニックネームが、必見!

福岡ソフトバンクホークス チケット好評発売中!

7-8月 公式戦 各イベントの詳細はホークス公式サイトをCheck!

7月 July	9日 18:00 鷹の祭典 2018 vs 北海道日本ハム	10日 18:00 vs 埼玉西武	17日 18:00 vs 埼玉西武	18日 18:00 vs 千葉ロッテ	24日 18:00 vs 千葉ロッテ	26日 18:00 vs 楽天イーグルス	27日 18:00 vs 楽天イーグルス	28日 14:00 vs 楽天イーグルス	29日 13:00 vs 楽天イーグルス				
8月 August	3日 18:00 vs 北海道日本ハム	4日 14:00 vs オリックス	5日 13:00 vs 北海道日本ハム	11日 14:00 vs 北海道日本ハム	12日 13:00 vs 北海道日本ハム	14日 18:00 vs 楽天イーグルス	15日 18:00 vs 楽天イーグルス	16日 18:00 vs 千葉ロッテ	24日 18:00 vs 埼玉西武	25日 18:00 vs 埼玉西武	26日 13:00 vs 千葉ロッテ	28日 18:00 vs 千葉ロッテ	29日 18:00 vs 千葉ロッテ

女性ファンだけの特別席 **タカガールシート INTEGRATE**

長時間の応援でも疲れにくく快適なシート。荷物入れも完備!
かわいしいシートでSNS映える写真撮影が楽しめる!
毎月変わるオリジナルグッズの特典付き
7月はリボンリストバンド、8月は扇子
詳しくはタカガールシートをCheck!

※画像はイメージです。

※チケット完売の際はご容赦ください。※試合日程及び試合開始時間は予告無しに変更する場合がございます。予めご了承ください。※試合中止に伴うチケットの取り扱いについては、ホークス公式サイトをご覧ください。

チケットのお求めは **タカチケット** および各種プレイガイド・コンビニ・ヤフオクドームにて! 詳しくはホークス公式サイトへ! お問い合わせ TEL.092-847-1006 営業時間 10:00~18:00

今月の○○!! 第56回
feature of the month

毎月、お題に沿っていろんなものをpick up! 普段知ることのない、あの人のあんな部分やこんな部分も見えてくるともしたら、あなたとの意外な共通点が見つかるかも...!!

	編集部K	編集部M	編集部E	BEAスタッフH
「こんな雑誌付録があったら」	「防災グッズ」 付録のレベルを超えるような気もするけど、あったら欲しい。	「しめ飾り」 kumetとかの年末身に着いたら、買ってしまってもいいな。	「シャンシャングッズ」 もうすでに色々出てますが、ついつい買ってしまう。ボールはもったいないので、DVDとかがいいかな。	「スマホケース」 バスケース代わりに使ってるヤツが少なくなったのでそろそろ。
「サイン・写真を求めたアーティスト」	「Yo La Tengo」 前はよく福岡に来てくれたのに、もう来てくれないのですね。	「理ROY」 軽くあしらわれた感がありました。その節はお世話になりました。ありがとございました。	「安斎肇」 写真を撮ってもらった。スマホケースをいじらせて楽しかった。	「大江慎也」 20年ほど前、ライブ後のサイン会にて。

今月の **プレゼント** 絶対欲しい

「サイン入り写真」各1名様

青木隆治 キーホルダー 1名様
Shiggy Jr. Chage

応募方法/下記①~⑤をご記入の上、ハガキまたはe-mailにてお送り下さい。(8月1日消印有効)

①希望商品 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥e-mail
⑦BEA CLUBの方は会員番号 ⑧最近行ったコンサート
⑨好きなアーティストやライブレポート、その他ご意見・ご感想

ハガキ/〒810-0022 福岡市中央区薬院2-10-10 BEA
e-mail/beavoice@bea-net.com
共に「ビーボイス7月号プレゼント係」まで

cinema staff × アルカラ
Split EP undivided E.P. RELEASE TOUR ~A.S.O.B.I~

9.26 (sat) 鹿児島SRホール 9.27 (sun) 福岡DRUM Be-1
open18:30 start19:00 スタンプ代 ¥4,000 (税込別注)

ticket 7.7sat 10:00~ on sale Lコード83039 / Pコード121-324 / e+

編集後記/夏目前!今、世間はロシアで開催されているワールドカップで大盛り上がりしていますが、皆さんはリアルタイムで応援していますか?夜遅くに試合が始まるので、起きておくだけでも結構大変ですね。でも、いざ試合が始まると目がパッチリ開いて、無我夢中で応援してしまいます。とにかくみんなよく、カッコいい! (笑) 日本以外の試合も、名前聞いたことある人いるわ!、みたいなレベルで結構見入っちゃうよ。ルーペさえあまりわかっていない、こんな私も全力で楽しめちゃうので、まだ観戦されてない方は是非、さして夏に向けて美味しいうち野菜や果物がたくさん出てきたね!旬を美味しく頂いて、夏バテしない体づくりを心がけましょう。

ボージャーと言えば?NASAが77年に打ち上げた(未だ現役にて稼働中)の無人惑星探査機。...ではなく、我々、ウルトラマンを愛する者にとっては外せない「ウルトラソング」を歌う「ボーカルユニット」のことを意味します。え?ウルトラソングはProject DMMが歌ってたんじゃないか?と思ったアタタ。なかなかのウルトラマニアとお見受けします(ニヤリ)。そうなんです、実はDMMがしばらく活動を休止していた時代に、彼らに代わる形で登場したのが「voyager」でした('09年のデビュー当時は4人体制)。もともとウチの子たちが最初にハマったのがメビウス('06年~)で。以来、大怪獣バトルシリーズ、列伝シリーズなどを通して過去作を遡ったり、あるいは新世代のヒーロー、ゼロ(セブンの息子)に恋したり(!!)しつつ、昨年の「ウルトラマンジード」(ベリアルの子を受け継いでいます)まで、ずっと偏愛し続けて参りました♡なので、DMMもvoyagerも我が家にとっては、それぞれの名シーンと共に非常に思い出深い声として心に刻み込まれています。ちなみに7月10日は「ウルトラマンの日」として広く知られる記念日ですが、今年はその3日前の7月7日に最新シリーズとなる「ウルトラマンR/B(ルーペ)」(TV東

Single
Playground / ワンダーラスト

降谷建志
Playground / ワンダーラスト

ホーンの音色が不思議な高揚感を纏る「Playground」と映画「紅色デイズ」のED曲「ワンダーラスト」を両A面とする最新5g。二度とは来ない「今」という日々の中で、アナタが共感するのはどっち?発売されたら即ゲットの完全生産限定盤なり。(なかしまさおり)

Album
水曜日のカンパネラ
ガラバゴス

Moodoidとのコラボ曲「マトリョーシカ」やコムアイ出演の映画「猫は抱くもの」劇中歌「キエロのうた」等8曲を収録。ダウンテンポの楽曲とアブリミティブなサウンドプロダクションが心眼を開き思考を解放するよな逸品。(山崎龍之介)

Album
DATS
Digital Analog Translation System

バンド名の意義を示すような冠を掲げた話題の新鋭メジャー・デビュー盤。エレクトロカ人力か、英詞が日本語詞か、そんな二者択一は無用とばかりにクラブとライブハウス双方へ訴求するグループが静かに熱い全10曲。(山崎龍之介)

Album
大森靖子
クソカワPARTY

“クソみたいな”日常、人生、もの全てを大森靖子の言葉によって“カワイク”表現し、肯定した最新作。代表曲「死神」のレコーディングには、ビエール中野(瀬と時雨)を中心とした話題のユニット、ZINGが参加。(本誌編集部)

Album
ハンバート ハンバート
FOLK 2

二人きりのFOLKシリーズ第2弾。今作も温故知新を噛みしめる秀逸な歌集。「虎」「おいらの船」等の人気曲、キセルと新編曲で唄う「おなじ話」、カヴァーは澤水、モンパチetc、更に新曲も、人生の寄り道となる1曲が必ずある。(山崎龍之介)

Album
蓮沼執太フィルハーモニック・オーケストラ
ANTHROPOCENE

今日前に広がる“人類の時代”を、16人の音楽家が創造する2ndアルバム。環ROY、木下美紗都といった男女混成ヴォーカルと管弦打楽器が共催し、新しい音楽の境地を拓いたオサナムポップ・オーケストラ作! (前田雄飛)

Album
a crowd of rebellion
III

災難・不幸といった意味と同時に、素晴らしい・粋な、という得意を冠する本作は、小林(Vo.Gt)の精神世界を具現化したバンド史上最もダークな1枚に。鋭さを増すスクリーム、研ぎ澄まされた楽曲構成によって狂気ともいえる音像世界を紡ぎだす。(本誌編集部)

EP
clammbon
モメント e.p. 3

第3弾となる今回も、手触りや音づくりを大事に、特殊紙ジャケット仕様&スパークリーな「Lush Life」をはじめとする、フレッシュな書き下ろし5曲入り。8-9月の長崎・熊本・福岡公演(サイン会あり)で、直接手にしたい。(前田雄飛)

Album
indigo la End
PULSATE

過去の恋に対する内省と言い分。どんなに傷ついて(傷つけて)もまた人を好きになってしまうことの愚かさ、美しさが多彩なサウンドでもって鳴らされている。個人的にはM5,9辺りが病になりそうな感じ。初回盤には4/13中野サンブラザでの映像も。(なかしまさおり)